



雨あめ しずく
と かなた 奏かなた

さく
かわたよしえ



ぼくたちはあめのひに
ちやあちゃんに
ひろわれた。





雨あめと奏かなで



さくかわだよしえ

ぼくは くらねこの票^下。
あめにぬれてたぼくに

ちやあちゃんがつけてくれた。

たいせつな
なまえなんだ。



おとうとのなまえは奏かほで。
やあちゃんがうたもうたいはから
あるいていたら
奏かほでが にあにあって
がっきみたいにい
ないてたから
つけた
なまえなんだって。



あのときちやあちゃん
ほんとうは、



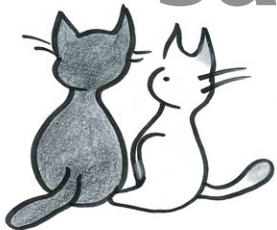


だけど
ほくたちと
めがあって

sample

ちやちやんは
かえれなくなつて、

ずうとおそらと
おはなしをしてた。

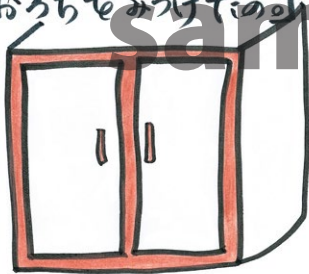


「アパートだしどうしよう。」
そりって
ためいきをして

「まあいいか。」って
ぼくたちのことも
ぎゅって
してくれたんだけ。



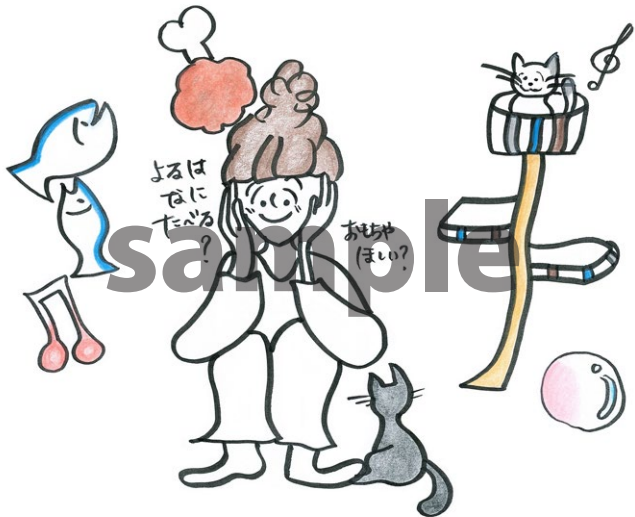
つぎのひ ちやあちゃん
あさはやくおでかけをして、
ゆうがたにかえってきた。
そしてにっこりわらっていったんだ。
「おひさしは、3にんでする
おうちをみつけたのよ」



ちやあちゃんほ
おふろが
だいすきなんだ。



ぼくたちも
ときどき
いっしょに
ちやふちやふ。



まいにちがたのしくて
まいにちがしあわせて”
ちやあちゃんはいつもやさしくて
あたたかかったから、

ぼくたちは ^{ずっと}
きづかなかったけど...”



ぼくたちのためにちゃんはお
おみこしをしたんだよね？
おしごとをふやして
がんばってくれてたんでしょ？





ぼくたちは
なんにも
できないのかな、
ちやちやんに
なんにも
あげられないの？

ぼくたちはひとばんじゅう
はなしあった。

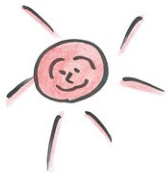
そしてここをどうやって
きめたんだ。

ちやあちゃんが
おしごとをへらして
ゆっくりできますようにって。



sample





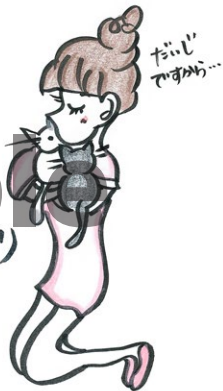
だけど
すぐに
みつからなかった。

sample

どうしてここが
あかっただらう？



ちやあちゃんは
ぼくたちをみつけるとすぐに
だきあげてくれた。
そして
ぼくたちとてあったあのひより
ずうせつよく
きゅってしてくれてんだ。





ごきごき
にゃん
ちゃん

お
おしちゃん

おうちにかえると
ちやあちゃん、
いいさいいさを
してくれた。
なんども、なんども。
そいつばくたちを
じっとみつめて
いったんだ。
「ずっとそばに
いてね。」

そのひの
ゆうごはんは
ほくたちの
だいすきな
まぐろのごはん。



「ねえ栗、ちやあちゃんてねえなの？」
「奏のほくもそうおもっていいん？」
「ぼくもそうおもっていい。」

ていつてああちゃんには
なんでも
わかっちゃうでしょ。
ぼくたちの
いばしはも
たべたいものも。



ふっつたねえ

おかい...
なあ..

おひげと しっぽと
にくきゅうと、
きっとどこかに
かくしてる。

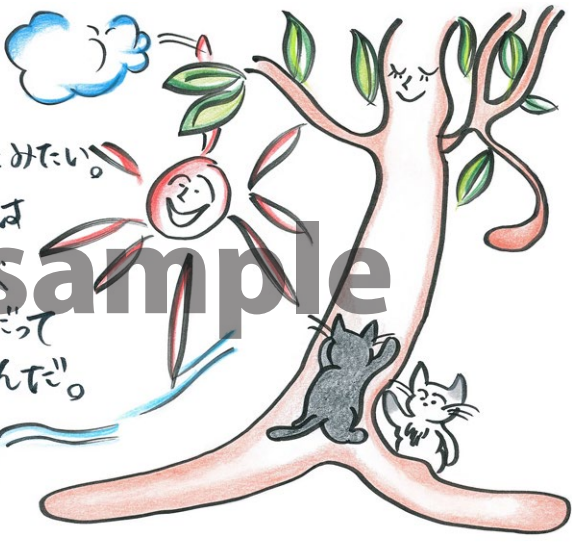
ぼくたちは
ちやあちゃんを
しらべてみたんだけど...



やっぱり
にんげん
だったみたい。

たけど奏^{かた}は

ちやあちゃんが
おかあさんだって
しんでいるんだ。



このあいた"ちゃあちゃん"は、
"おさけ"をのんで"かえってきた。"
ほっぺがまっかになって
こえがおおきくなって
きゅっがいたくなる。
ふしぎなものものたんと。"





たのいね ♪
おさげ

ぼくたちがのむ、
おみずやミルクとは
ちがうんだ。ろろなあって
ぼくが かんがえていたら
奏 カボ がきいてきた。





「おえ栗が、
ぼくたちは
「おさけ」を
のんや
いけはいの？」



だからぼくはいったんだ。
「ちゃんがいっもいってるでは？」
「にんげんのもはだめよ、ねさんの
からだにはあわないのよって。
しんはいかいたら
またはいちゃうでは？
だからだめっ。」って。



「じゃあやっぱりちやあちゃんはいんげん?
「おさけのんでるもん。」

奏^{かなで}がさかしろうにつぶやいた。

ぼくはむねがあつくはった。

「ちやあちゃんはおかあさんだよ、

ぼくと奏^{かなで}のおかあさんっ!!」

おひげもしっぽもにくきゅうも
たはいけどさ。



いしだえほん No.0039

しきく かぞて
雲と奏

2018年4月20日 初版発行

作 **かわだよしえ**

印刷・製本・発行 **石田製本株式会社**

〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31

TEL 011-676-4520

<http://i-bb.co.jp/>

©2018 Yoshie Kawada / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。

落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909377-38-8

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が続々発売中です！
<http://p-books.jp/ehon/>

ISBN978-4-909377-38-8
C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円+税



9784909377388



1928771012000

sample